

事業番号	09 01 02	事業改善シート(令和元年度実施事業分) 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	農業委員会等補助事業費	部局	農政部	課・室	農業政策課
		実施期間	S26 ~	E-mail	nosei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ○農業委員会法の改正(H28.4.1施行)により、農業委員会の役割が「農地等の利用の最適化の推進」として強化され、女性・青年農業者など多様な人材を農業委員に選任することが求められている。 ○県内の女性農業委員数は、H29.10.1現在158人と全国最多であり、農業委員に占める女性の割合は徐々に伸びているものの(H27:11.7%→H28:12.2%→H29:13.7%)、更に女性農業委員を増やしていく必要がある。 【目指す姿】 ○農業委員会による担い手への農地等の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等の活動を支援し、農地利用の最適化に向けた積極的な取組を目指す。 ○女性農業委員及び農業委員長等を対象とした男女共同参画の促進に向けた研修会を通じ、意識向上や活動強化を図るとともに、一農業委員会あたりの女性農業委員複数登用を目指す。 ○農業委員会の活動支援や農業経営の合理化支援等を行う農業委員会ネットワーク機構を支援し、機構の組織・事業の効率的な運営を目指す。 【実施内容】 ○農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構に対する助成など																																																																		
	指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No</th> <th rowspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">H29年度</th> <th rowspan="2">H30年度</th> <th rowspan="2">R1年度</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">達成状況</th> <th rowspan="7">事業 コスト</th> <th colspan="2">区分(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>前年度繰越</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>現計予算</td> <td>347,860</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計(A)</td> <td>347,860</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>うち一般財源</td> <td>53,687</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>決算額(B)</td> <td>344,038</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>職員数(人)</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table>	No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		H30年度	R1年度								前年度繰越									現計予算	347,860								合計(A)	347,860								うち一般財源	53,687								決算額(B)	344,038								職員数(人)	0.4
No	成果指標									H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)																																																			
		H30年度	R1年度																																																																
							前年度繰越																																																												
							現計予算	347,860																																																											
							合計(A)	347,860																																																											
							うち一般財源	53,687																																																											
							決算額(B)	344,038																																																											
							職員数(人)	0.4																																																											
成果指標設定理由	①農地利用の最適化のための農業委員及び農地利用最適化推進委員の積極的な活動を推進し、その活動及び成果実績に応じた報酬を支払うために、市町村が報酬条例を整備することから成果指標とした。 ②第4次長野県男女共同参画計画に掲げる「農業委員に占める女性の割合」の目標達成を目指すため、成果指標とした。																																																																		
達成状況の分析	①上乗せ報酬条例の整備市町村数については、目標値には達しなかったものの、令和元年度中に新たに8市町村が報酬条例を整備し、農地利用最適化交付金の活用市町村もH30年度36市町村から令和元年度47市町村へと増加した。 ②農業委員に占める女性の割合については0.5ポイント増加し、年々増加傾向にあるが、令和元年度中に改選を迎えたのが77市町村中13市町村ということもあり、大幅な数値の増加には至らなかった。																																																																		
主な取組	【農業委員への女性の登用を促進】 ○県と農業会議共同で、農業委員への多様な人材の登用促進キャラバンとして、令和2年度に改選を迎える農業委員会のうち女性農業委員が1名以下の5農業委員会に出向き、農業委員任命権者等に対して要請を実施。 令和2年1月：南箕輪村、大鹿村、喬木村 令和2年2月：大桑村、木祖村 ○農業会議は、農業委員会への女性の登用促進に向けたアドバイザーとして、県下10地区の女性農業委員・農地利用最適化推進委員の代表者10名及び女性農業委員長2名の計12名に委嘱。 ○農業会議と長野県農業委員会女性協議会共催で、女性の農業委員及び推進委員の登用促進研修会を開催。 令和元年5月 長野市 講演及び情報提供 (出席者187名) 令和2年1月 安曇野市 講演、人・農地プランの話合いの実践研修及び女性委員の登用に向けた要請決議 (出席者90名) 【上乗せ報酬条例の整備を促進】 ○四半期ごとに整備済み市町村数及び整備予定市町村数の調査を行った。 ○県と農業会議共同で、農地利用最適化交付金の活用促進等に係る農業委員会へのキャラバンとして13市町村に出向き、農業委員・推進委員の報酬の上乗せ条例の整備について等説明を実施。この他、農業会議単独で10町村に対し同様のキャラバンを実施。																																																																		

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	【上乗せ報酬条例の整備】 ○未整備の市町村では、条例を整備する意向のない農業委員会が多い。他委員との報酬差がつくことへの抵抗がある。 【農業委員に占める女性の割合】 ○地域によっては、女性農業者の高齢化や減少により、女性農業委員のなり手が不足。	○引き続き整備状況の調査を行うとともに、優良事例を紹介しながら、各農業委員会へ条例整備と農地利用最適化交付金の積極的な活用に向けた働きかけを行っていく。 ○女性農業委員の積極的な登用について引き続き市町村への働きかけを行うとともに、補助事業を通して農業会議の行う研修会等へも支援を行っていく。

事業番号 09 01 02 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	農業委員会等補助事業費	部局	農政部	課・室	農業政策課
-----	-------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	農業委員会等補助事業費	344,038 千円	372,679 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	農業委員会交付金	交付金	農業委員会事務が適切に行えるように委員手当等の経費を交付する。 【交付対象：77市町村農業委員会 190,367千円】
2	農地利用最適化交付金	交付金	農業委員会による農地の利用の最適化に向けた積極的な活動に要する経費を交付する。 【交付対象：47市町村農業委員会 73,637千円】
3	機構集積支援事業	交付金	農業委員会による農地の利用状況調査、遊休農地の所有者の利用意向調査、農地等の台帳の調査等に要する経費を支援する。 【交付対象：44市町村農業委員会 35,796千円】
4	農業委員会ネットワーク機構費補助金	補助金	農業委員会ネットワーク機構の業務が円滑に実施できるよう必要な経費を支援する。 【補助対象：（一社）長野県農業会議 72,879千円】